



神田外語グループが日本全国の英語教員を対象に 英語教育公開講座2020をオンラインで開催しました

～“with/after コロナ”時代の語学教育にも活用できる講座を開講～

神田外語グループ(東京都千代田区/理事長:佐野元泰)は9月19日(土)、20日(日)の2日間、全国の英語教員を対象にした英語教育公開講座2020をオンラインで開催しました。同講座は例年、小・中・高におけるアクティブラーニングや英語4技能入試対策など、次世代英語教育に関する内容を中心とした講座を開講していますが、今年度は「英語授業のためのデジタル教材と機器」といったテーマで、“with/after コロナ”時代の語学教育にも活用できるノウハウを特集しました。新型コロナウイルスによって多くの学校がオンライン教育の対応が求められる中、本公開講座はリアルとオンライン教育の併用における新しい教育方法やアプリの活用などを学ぶことで、自らが置かれた環境に合わせて生かしていただくことが出来ます。

神田外語グループは、1992年より毎年、全国の英語教育関係者向けに英語教育公開講座を開講しています。これまでも、小学校3年生からの英語授業や大学入学共通テストの導入など、日本の英語教育が変化していく中、時代に合わせた講座を多数行ってきました。

この度の英語教育公開講座2020の基調講演には、新渡戸文化小中学校・高等学校統括校長補佐の山本崇雄先生にご登壇いただき、「“with/after コロナ”時代の英語教育のあり方を模索する」と題して、自著『教えない授業』の中で主張されている自律学習者を育てる教育の重要性についてお話いただきました。講義の中では、自律学習ができる生徒は、なりたい自分になるべく、より良い選択肢を選び、自分をコントロールしながら行動することができるため、自律学習者の育成は重要であると語っていました。

このほか、Google classroom を利用した指導法や英語モジュールといった無料ウェブ教材を活用して英語の多様性を学ぶ方法など、オンライン教育における新しい教育のかたちを示した各講義が行われました。また、講座申込特典(無料)として、神田外語大学言語メディア教育研究センターの石井雅章准教授による「オンライン授業何でも相談会」を実施。小学校・中学校・高等学校の先生方、英語教育関係者の方々のオンライン授業に関する疑問や悩みをご相談いただきました。

本講座は新型コロナウイルスの影響により初めてオンラインでの開催となりましたが、9月19日、20日の2日間で、延べ322名以上に参加いただき、アンケートに回答いただいた方の90%以上に満足いただくことができました。講座を受講された方々からは以下のような感想が寄せられました。

・山本先生の基調講演に参加しましたが、とても内容が充実していました。先生の実践方法を伺い、予測不可能な時代に生きる子どもたちへ、教育の在り方を考えさせられました。私たちは、もっと世の中に目を向けて、生徒たちが幸せになれるような実践をしないとはいけません。デジタル機材は充実していませんが、彼らに向かう姿勢はすぐに変えられます。先生のモチベーションを認める言葉かけるや考え方は明日からでも実践できます。今日はありがとうございました。

(中学教員 40代女性)

・Daniel O. Jackson 先生の講座に参加しました。Discussion とレクチャーのバランスが良く、内容も理論と実践のバランスよく、大変有益でした。criterion, writing conference など具体的なアイデアもあり、授業に活かせそうなアイデアがあり大変刺激されました。先生の講座はまた受講したいと思う。ありがとうございました。

(大学教員 40代男性)

・Sean Green 先生の講座に参加しました。Google クラスルームや、ポートフォリオを作る方法などオンラインでも生徒教員ポジティブフィードバックをしながら繋がっていける方法を知りました。非常に有効でした。ありがとうございました。

(中学教員 40代女性)

◆英語教育公開講座2020 概要

【テーマ】「英語授業のためのデジタル教材と機器／Digital Materials and Devices for Teaching English」

【日程】2020年9月19日(土)、20日(日) 両日ともにオンラインでの実施しました

【対象】小学校・中学校・高等学校の先生方、英語教育関係者、英語・英語教育に関心のある方

【詳細】<https://www.kandagaigo.ac.jp/eikyo/>

【受講費】1講座につき2,000円(税込) ※基調講演・デモ授業体験・相談会は無料

【主催】神田外語大学、神田外語学院



▲新渡戸文化小中学校・高等学校統括校長補佐の山本崇雄先生による基調講演の様子



▲オンラインによる講座の様子

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園 グループコミュニケーション部 栗城

TEL: 03-3258-5837(平日 9:30~17:00) FAX: 03-5298-4123 MAIL: media@kandagaigo.ac.jp